

豊見城市

# 勇壮に「巻棒」演武



【豊見城】6年に1度、卯年と酉年に弥朝を迎えて実施される、豊見城市保栄茂の大豊年祭が24日、保栄茂馬場で開かれ、棒術で200年以上の歴史があるマチボ1（巻棒）が披露された。

マチボ1が始まるどらの音とともに約160人の男性が入場すると、会場の興奮も一気に高まった。2人でのタンカー棒や3人棒、5人棒などがあり、棒を使い跳んだり跳ねたりする勇壮な演武に観客から拍手が送られた。終盤、どらの音に乗ってと

## 保栄茂 大豊年祭

「ヤーヒヤー」の掛け声で「ウー棒」と「ミイ棒」の大きな二つの巻棒が合流。一つに合体し棒を上上げると歓声が起った。

マチボ1参加は3回目の當間正希さん(30)「糸満市、建築業」は「この日はチムラサワサワする胸が騒ぐ。祖先から受け継いだ素晴らしい伝統」と誇らげ。親戚ら約10人で訪れた吉本さつきさん(32)「会社員」は「今年は人数は少ないが、息が合ってかっこよかった」と話した。同祭は25日もあり、道シユネーやマチボ1などのほかエイサーもある。

動画



「ヒヤーヒヤー」の掛け声で大きな巻棒を描き、一つになるマチボ1＝24日、豊見城市保栄茂馬場